

【記入例】

川崎市都市ブランド推進事業 事業収支予算書

消耗品や備品などは単価2万円を超えるものは購入できません。合計が2万円を超える場合は単価×個数がわかるように記載してください。

事業名
団体等名

現金やICカードで支払った電車やバス等の運賃については領収書は不要ですが、積算の内訳は添付してください。

【支出の部】

項目	金額	内訳
報償費	15,000	5,000円×3回（8/11、10/13、12/10）
旅費	11,700	スタッフ電車代15人分（別紙参照）
需用費	60,165	文房具類 6,265円 チラシ印刷費 32,400円 ポスター印刷費 21,600円
役務費	57,900	参加者保険料 500円×113人＝56,500円 資料郵送代 140円×10カ所＝1,400円
使用料及び賃借料	37,020	会場使用料 30,000円 レンタカー代 7,020円
その他経費	30,000	当日スタッフ賃金 2,000円×15人
①支出合計	211,785	

※支出の部は、「事業に直接かかる経費」を記入してください。

※助成対象事業以外の事業に係る経費との区分を客観的に証することができない経費は計上しないでください。

他の事業、私的に使用する車のガソリン代などが該当します。

【収入の部】

項目	金額	内訳
事業参加者負担金	56,500	参加費 500円×113人
事業への寄付、協賛金	10,000	協賛金
その他収入		
②収入合計	66,500	

※都市ブランド推進事業の助成金は記載不要です。

※収入がない場合は「0円」としてください。

③直接経費（助成対象経費①－②）	145,285
④助成申請額（③×50%≦50万円）	72,642

1円未満の端数が生じる場合は切り捨てです。

※内訳の欄に記入しきれない場合は、「別紙参照」として別紙を添付してください。

※行が不足する場合は、追加してください。